



陽あたり、良好！



令和2年

11月27日(金)

【No. 30】

『油断大敵ですぞ！』

期末考査が終わり、すべての答案が返却されました。さて、結果はどうでしたか？自分が立てた目標は達成できたでしょうか。これで3回目の定期考査を経験したわけですが、各教科の点数を比べてみて、どのような様子になっていますか。だんだん上がってきている人…、いいですねえ、その調子です。ほぼ横ばいの人…、何かやり方を工夫して、上がっていけるといいですね。心配なのは、だんだんと下がってきている人…、どこに原因があるのでしょうか？



成績が下がってしまった原因は、一つにしぼることはできませんが、もしかしたら心の中に“油断”があったのではないのでしょうか？1学期の期末考査は、中学校に入学して初めての定期考査だったこともあって、みんな十分に準備をしたのではないのでしょうか。それに、試験範囲もまだ広くなく、学習する内容も基本的なことが多かったので、点数も取りやすかったと思います。しかし、中学校の学習は、そのままでは通用しないのです。試験範囲は徐々に広がっていき、学習内容もどんどん専門的なことが含まれてきて、高度になります。ですから、試験前だけちょこっと勉強するなどの付け焼き刃的な取組では、良い結果が残せなくなっていくのです。「今までのテストはこれぐらいの準備で点数が取れたから…」などと油断していると、思わぬ結果が出てしまうことがあるのです。ここで、もう一度、2学期の授業態度、家庭学習、テスト準備などを振り返って、油断した気持ちがなかったかどうか確認してみましょう。反省点が思い当たる人は、ここでしっかりと修正していきましょう。

そして、“油断”といえども一つ、考えてほしいことがあります。それは、新型コロナウイルスへの対応についてです。連日、テレビ等で感染者数の増加が報道されています。東京都でも5百人を超える日もあり、再び飲食店への時短営業の要請も出されたようです。これから季節が冬に向かうので、心配な要素が益々増えていく状況です。そんな中、話題に上っているのは、一人一人の気の緩み、つまり“油断”についてです。

思い起こしてみれば、4月の頃に第1波がおそってきたときは、「都内の1日の感染者数が10人を超えた！」という報道があると、かなり大きな話題になっていました。でも、最近では「今日は300人です…」と言われても、なにか「ふ～ん…」という感じになってはいないでしょうか。どこか、感覚が麻痺してしまって、慣れっこになっている自分がそこにいる気がしませんか…？

学校生活でも、1学期当初はみんなが適切な距離を意識して、マスク着用はもちろんのこと、会話も飛沫が飛ばないように気をつけていたと思います。しかし、最近の1年生の様子を見ると、休み時間に教室や廊下で大声で話したり、ベタベタと絡み合っている場面に出くわします。給食当番も受け取る人も、あまり気にする様子もなく大声で話してしまっています…。やはり、これは少し意識が薄くなって、“油断”しているのではないかと考えられます。



今後は、先生たちももちろんですが、もう一度、気を引き締め直して、学校生活を送っていく必要があると思います。できる限り感染するリスクを少なくして、今まで通りに、みんなで楽しく安全に学校生活が送れるように、意識を高めていきましょう。

『一つの行事の仕上げ、また新たなステップへ！』

10月の初めから取り組んできた『第1学年校外学習』は、本日が仕上げの日となりました。「班新聞」の作成と「まとめの学年集会」を終え、これですべての活動が終わったわけです。一つの行事を作り上げるということは、その当日の活動だけでなく、前後にもじっくりと時間をかける必要があるのです。事前準備や事後学習も含めて、その様々な取組の中でたくさんの学ぶことがあり、その経験が次につながっていくのです。

今回の初めての学年行事である校外学習は、“ほぼ成功”という成果を挙げることができました。これは、1年生の良い面がたくさん発揮されたからだと思っています。みなさんの真面目さ、前向きさ、友達との仲の良さ…、そういう素晴らしい持ち味があったからこそ、あのような行事が作れたのだと思うのです。この経験は、きっと次の行事や毎日の学校生活につながっていくと思います。

ただ、忘れてはならないこともあります。それは、“ほぼ”の部分ですね。この行事を通して、残念ながらいくつかの失敗もありました。そのほとんどが、「自分の考えをしっかりとって行動する」という、当たり前のことができなくての出来事でした。ここで大切なのは、この失敗を次にどう生かしていくか、ということです。この学年は、もっともっと成長していける集団だと思います。これからも、みんなで力を合わせて、さらに良い学年になれるよう、努力していきましょう！

《頑張りました！地域清掃》

11月26日（木）の6校時、1年生は「地域清掃」に取り組みました。これは、例年、近隣の小学校と日にちを合わせて、自分が生活する地域に感謝の気持ちを込めて、通学路や周辺の公園の清掃活動を行っていたものです。今年は、残念ながら規模を縮小して学校周辺の清掃となってしまいましたが、美化委員がしっかりと準備をしてくれたおかげもあって、とても素晴らしい活動ができました。大きな袋いっぱいのゴミや枯れ葉を集めることができ、学校がとてもきれいになりました。校長先生が、「あと7か月でお別れとなる校舎や校庭に感謝の気持ちを込めて…」とおっしゃっていましたが、みんなそんな思いも大切にしながら活動している様子で、とても貴重な時間になりました。お疲れ様でした！